

補助事業番号 19-1-027

補助事業名 平成19年度地域の文化・あそび等の体験学習による子ども健全育成補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 沖縄県芸術文化振興協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地域の財産である琉球民俗音楽を学び、その技能を習得することを通じて、子どもたちが自分の生まれ育った地域の文化と歴史に誇りをもち、地域の人々とつながりながら健全に育つことを目的とします。

(2) 実施内容

① カンカラ三線をつくろう（楽器づくり）

沖縄の代表的な楽器である三線を、自分の手でつくることを通じて、楽器のしくみを知るとともに、沖縄の民俗音楽に親しみを感じられるよう、カンカラ三線づくりにとりくみました。

・6月1日(金)18:00~20:00 2日(土)14:00~16:00 (計2回)

・会場 沖縄市立芸能館 参加 子ども 15人

② 沖縄の民俗楽器の演奏を学ぼう（音楽ワークショップ）

沖縄の演奏家の指導のもと、まず子どもたちがよく知っている童謡の演奏から練習をはじめ、徐々に沖縄の伝統的な歌曲に挑戦していきました。演奏だけでなく、沖縄の音楽史や、楽曲のいわれ、お稽古や演奏中の礼儀などについても指導しました。

・6月8日~7月7日 毎週金 18:00~20:00・土曜日 14:00~16:00 (計10回)

※上記以外に、毎週火曜日 18:00~20:00に練習日(計5回)

・会場 沖縄市老人福祉センター寿楽園 参加 子ども 15人

③ 琉球民俗子どもオーケストラ演奏会（演奏発表会）

毎年沖縄市で開催される国際フェスティバル「キジムナーフェスタ」のクロージングイベントで、多くの市民や海外ゲストの前で練習の成果を発表しました。

・7月29日(日)17:00~ 沖縄市民会館大ホール 演奏 子ども 15人

※上記演奏発表に向け、10回の稽古と2回のリハーサルを重ねました。また、他の子どもグループによる音楽劇の舞台へ鳴り物隊として友情出演しました。(7月23日)

2. 予想される事業実施効果

① 子どもたちが自信をもって自分を表現することができるようになり、今後自己肯定感をもって様々なことに挑戦し、成長していくことができる。

② 家族や地域の大人たちが、子どもたちの力を見直し、肯定的に見守っていくことができる。

③ 子どもたちが、自分の生まれ育った地域の文化や人に誇りを持って生活できるようになる。

④ 子どもたちが、親や祖父母の世代と共通の話題を持って、関係を深めていくことができる。

3. 本事業により作成した印刷物

① ワークショップ募集チラシ

② 演奏会あんないチラシ

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：特定非営利活動法人 沖縄県芸術文化振興協会

(オキナワケンゲイジュツブンカシンコウキョウカイ)

住所：903-0806 沖縄県那覇市首里汀良町3-82-5

代表者：理事長 大城 将保 (オオシロ マサヤス)

担当部署：事務局（ジムキョク）

担当者名：事務局 古泉 貞彦（コイズミ サダヒコ）

電話番号：098-887-1321

F A X：098-887-1334

E-mail：npo@okigeiren.org

U R L：